

## 【新規予備格付け】 緑資源機構

### 第6回緑資源債券 : (AA) 格下げ方向

格付投資情報センター(R&I)は上記の予備格付けを公表しました。実際に債券が発行される際には、改めて正式な格付けを行います。

#### 【格付け理由】

水源林の造成などを手がける独立行政法人。2007年度中に廃止することが2007年12月の閣議で決定している。R&Iは昨年6月1日に赤城農林水産大臣(当時)が緑資源機構を「廃止の方向で見直す」と表明したことを受け、同年6月4日以降、発行体格付け及び既発行債券を格下げ方向でレーティング・モニターに指定している。新規発行債券も既発行債券同様、格下げ方向でレーティング・モニターに指定した。

農林水産省は緑資源機構の主要事業である水源林造成事業については、同省所管の独立行政法人である森林総合研究所に2009年度まで事業を実施させ、その後、国有林野事業の一部を移管して設立する新しい独立行政法人に引き継がせる方針である。また林道事業は独立行政法人の事業としては廃止し、その債権債務を森林総合研究所に承継させ、管理・回収業務を行わせる予定である。今回発行を予定する第6回債で調達した資金は水源林造成事業などに使われ、全額、森林総合研究所が承継する見通しである。

森林総合研究所は森林や林業に関する試験、研究を行う独立行政法人で、経費の大半を運営費交付金でまかなう構造になっている。総資産は476億円(2006年度、2007年4月1日に統合した林木育種センターを含む)であり、緑資源機構(2006年度の総資産は1兆4494億円)に比べ非常に小さい。こうした点から、農林水産省案のとおり緑資源機構から森林総合研究所に債権債務が承継された場合は、承継後も債務の元利払いの確実性に与える影響は限定的と思われる。R&Iは承継先の森林総合研究所の事業や財務内容などを精査したうえで、法案成立後、新たな格付けを公表する方針である。

#### 【格付け対象】

発行者：緑資源機構

名称	第6回緑資源債券
発行額	53億円(予定)
発行日	2008年2月26日(予定)
償還日	2017年12月20日(予定)
表面利率	(未定)
格付け	(AA) 格下げ方向(新規)
受託会社	みずほコーポレート銀行(予定)
担保	一般担保付
備考	会社法の規定に基づく社債管理者ではなく、独立行政法人緑資源機構法に基づく受託会社が置かれる

☆発行体格付け：(AA) \*格下げ方向でレーティング・モニター中

発行体格付けとは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力に対するR&Iの意見で、原則としてすべての発行体に付与する。個々の債務(債券やローンなど)の格付けは、契約の内容や回収の可能性などを反映し、発行体格付けを下回る、または上回ることがある。

●お問い合わせ先 **格付投資情報センター 格付本部** 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL.03-3276-3419 FAX.03-3276-3420 <http://www.r-i.co.jp> E-mail [infodept@r-i.co.jp](mailto:infodept@r-i.co.jp)

格付けは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務(債券やローンなど)の支払いの確実性(信用力)に対するR&Iの意見を、一定の符号で投資家に投資情報として提供するものであり、債券やコマーシャルペーパーなどの売買・保有を推奨するものではありません。格付けは信頼すべき情報に基づいたR&Iの意見であり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されてはいません。格付けは原則として発行者から対価を受領して実施したものです。

©Rating and Investment Information, Inc.